

1年生学年便り

豊中市立第一中学校 77期生

NO.25 2022.2.8 (火)

国際理解学習

1月は、国際理解学習をしました。「世界の青年がみた『自分の国』像」から、国に対して、イメージや思い込みがあることを学ぶとともに、クラスごとに1つの国について「言葉」や「衣食住での習慣」、「文化」「学校の様子」などに分かれて、班で「調べ学習」をしました。20日(金)には調べたことをクラスで発表しました。調べる時間があまりなかったのですが、特別に昼休みもタブレットの使用が許可されたので、熱心に調べる姿がたくさんみられました。そして、最後のまとめとして、26日(水)に、5つの国の方に講師として来ていただいて、各クラスでそれぞれの国について、お話をさせていただきました。

1組 台湾 2組 中国 3組 フィリピン 4組 ベトナム 5組 韓国

感想

◎国際理解とは、国と国の互いを知らない人たちが他国のことを知り、自分の中のイメージを変えていき、分かり合うことだと感じました。



◎ニュースなどをできるだけ見るようにして、もっと世界のことを知ろうと思う機会になったので良かったです。

◎学習をする前は、あまり海外のことに興味がなかったのですが、今回の学習で海外にも興味が持てるようになりました。

◎私も小学4年生のときに、オーストラリアからやってきた子と2か月間同じクラスで過ごしたことがあったのですが、今日のお話を聞いて、もっとオーストラリアの文化などについて、一緒に話せたら良かったなと思いました。自分も英語はあまり話せなかったし、その子も日本語は分からないことも多かったみたいだったけど、コミュニケーションのとり方を工夫すれば、もっと仲良く話せたかもしれないなとすこしさみしくなりました。



◎僕もベトナム人なので、貴重な体験になったと思います。僕がとくに共感できる場所は、日本人はシャイだということなんです。確かに、僕もそう思います。僕がベトナムに行ったとき、みんな元気に走りまわっているところを見たところがあります。知らないことに一歩ふみだせたら、また、違う未来になるんじゃないかって思うようになりました。



◎これから生活の中で出会う多くの人を、今回のベトナムのように、深く理解してかかわっていく。

◎いろいろな国のことも、詳しく知りたいと思いました。なぜなら、今回のお話を聞いて、韓国のことを近いのに、全然知らない人だと思ったからです。だから、アメリカや、ロシア、中国などのいろいろな国の食について、服について、家について、などの詳しいことを知りたいです。

◎それぞれ違う特徴があって、日本と全然違うところがあって驚きました。外国の文化も大切にしたいなと思いました。距離が近い韓国でも知らないことがたくさんあったから理解が必要だと思った。外国の文化を否定するんじゃなくて取り入れて生活したいと思いました。

◎国際理解とは、相手の国の文化を理解はできなくても、否定せず、認め、尊重することだと感じました。教えてもらったことを家族に話したい。



◎韓国のことについていろいろ教えてくれてありがとうございました。韓国のことを聞いたり、調べているうちに韓国に興味をもつことができ、韓国についてもっと知りたくなりました。話の内容もわかりやすかったし、本当に旅行をしているみたいでした。

◎今日学んだことを家の人や違うクラスの友達にはなして、台湾のことをいろいろな人に知ってもらおう。自分のもっと知りたいことを調べる。



◎国際理解とは国と、国の文化を知って親しみ合い、また自分たちの国と違いを比較して、国の良さ悪さを感じて、自分の知識、経験としてつながることだと感じました。日本とは違った国のことを知るたびに、その地域はどんな生活、言葉、文化を持っていて、わくわくする気持ちになれました。

◎LGBTQ差別が少ないとおっしゃっていたので、LGBTQに対する差別をなくし、尊重していこうと思いました。差別をなくしていこうというのを広めていこうと思いました。日本はLGBTQを差別するのが多いですが、台湾は差別が全然ないので、日本は倣(なら)うべきだと思いました。

◎台湾は自分の中であんまりいいイメージじゃなかったけど、今日いろいろおはなししてくれらる中で台湾はトランスジェンダーにも理解があるいい国でいいなって思いました。

明日の5限は、講師の方に「LGBTQ」をテーマにお話しさせていただきます。